

大町東小学校6年生の皆さんがダムの働きについて学習しました！

平成27年9月30日(水)、大町市立大町東小学校6年生(児童40名、先生3名)の皆さんが、理科学習のため大町ダムに訪れました。

はじめに、当管理所長から大町ダムについて説明を受けたあと、2班に分かれて操作室・情報館(資料館)・ダムの内部を見学しました。

◆操作室見学

管理所の中にある操作室では、ダムの目的や管理の仕事などの説明を受けたあと、ダムや川の状況を知るために設置しているカメラの遠隔操作をしました。カメラ映像を見た児童からは、あざやかではっきりとした映像に「すごい！」などの声があがりました。



管理所長から説明をうけています



大町ダムへようこそ！



カメラ操作／操作室見学の様子

◆情報館見学

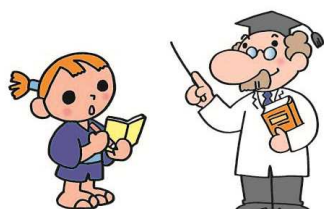
情報館では、大町ダム（大町ダム）の4つの役割（①洪水の調節②農業用水の確保③水道水の確保④発電）について説明を受けました。その中で、にごった水や冷たい水を流さないように、にごりのうすいところや水温の高いところを選んで水を流す設備があることにおどろいている様子でした。

また、ジオラマ（大町ダム周辺の立体模型）を見ながら、北アルプスのどこから水が流れてくるか説明を受け、その広さを学びました。

この他にも、大町ダムの上流には東京電力の2つのダム（高瀬・七倉ダム）があることを知りました。



情報館で大町ダムの役割を学習



大町ダムの役割について
しっかり学習しているね！



情報館でジオラマを使った学習

◆ダム内部見学

ダム内部へは、エレベーターを使って入りました。ダムの点検通路内が年間を通じて気温が12℃前後になっていることから、児童の皆さんは中がひんやりしていることにびっくりしていました。これは巨大なダムの中は外の温度の影響を受けにくく、夏は涼しく冬は暖かく感じるためです。

次に点検通路から外に出て、放流口を見学しました。下からコンクリートダムを見上げ、ダムの高さを実感していました。

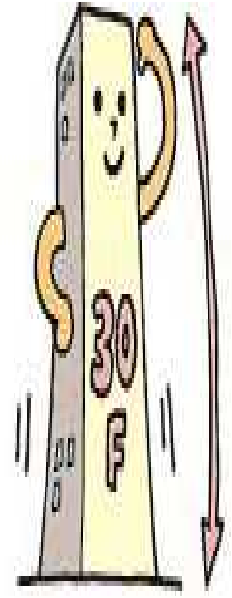


ダム内部見学の様子

ダム内部の気温は
年間を通じて約12℃なんだね！



放流口からダムを見上げる



大町ダムの高さは107m
ビル3Fと同じくらいです！

◆見学を終えて

児童の皆さんは職員の説明をうけ、熱心にメモを取りながら、見学場所でカメラ撮影をしたりしていました。説明に対して多くの質問や感想がだされ、大町ダムのことを知るよい機会となったのではないのでしょうか♪

6年生の皆さん、引率の先生方、大変お疲れ様でした。



質問の様子